

## 森と海をつなぐ植樹のつどい

8月2日(火)奥津ゴルフ倶楽部近くの町有林で森と海をつなぐ植樹のつどいが行なわれました。これは瀬戸内海の海の幸に栄養をもたらす原点の森林を育み、自然環境の保全意識を高めようとい行なわれているもので、岡山や倉敷などの漁業関係者と鏡野町の林業関係者、約70人が参加しました。今年6月に植えた、ヤマザクラやヤマモミジ、ブナなどの苗木の周りの下草を刈り汗を流しました。



## 合同救助訓練が行われました

8月3日(水)、奥津湖で、津山圏域消防組合救助隊と岡山県消防防災航空隊の合同訓練が行われました。訓練は、水難事故を想定し、奥津湖の上空に、防災ヘリコプター「きび」が姿をみせ、水中に要救助者がいるとの想定で、本番さながらの訓練が約1時間にわたって行われました。この防災ヘリコプター「きび」は最大15人乗ることができ、火災防衛活動、救助活動、救急活動、災害応急活動などを行います。



## 川遊び

8月7日(日)、羽出公民館横の羽出川で、川遊びが行なわれ地元や帰省中の子どもなど80人が集まりました。

中州や川べりのヨシなどの雑草を刈り一部をせき止め、流れをゆるくした川に、ヒラメ220匹を放流し、つかみ取りしました。

ヒラメのほかにも、ドンコツ、鮎、サンショウウオなどがみられ一緒にいた大人も少年のように楽しんでいました。



## ピアノリレーコンサート

8月7日(日)上齋原文化センターのヴァルトホールで、世界三大ピアノのひとつ、スタインウェイピアノのリレーコンサートが行なわれピアノを学んでいる生徒や、趣味で楽しんでいる人など、33組34人が、スタインウェイを演奏しました。ヴァルトホールでは、多くの人に本物に親しんでもらおうと、リレーコンサートを行っています。

